

## 令和2年度 第1回 習志野市国民健康保険運営協議会 会議録

1 開催日時 令和2年12月24日(木) 14:30~15:30

2 開催場所 習志野市役所 市庁舎GF(グランドフロア) 会議室ABC

3 出席者

(会長)小川 利枝子

(副会長)荒原 ちえみ

(委員)国枝 譲二、久保木 俊光、小林 恵子、小林 智、

瀬戸川 加代、田島 和憲、細川 淑以、森田 高広、柳 賢一

以上11名

(市職員)習志野市長 宮本 泰介、協働経済部部長 片岡 利江、

協働経済部窓口サービス推進室長 花澤 光太郎

[国保年金課]

国保年金課長 永田 悦朗、協働経済部主幹 宮崎 宗長、

調整係長 上野 智子、国民健康保険係長 佐藤 直紀、

副主査 今井 恵司、主任主事 中光 亮介、

主任主事 日暮 芽衣、主事 鈴木 達也

[健康支援課]

健康福祉部主幹 中村 晴美

成人高齢者保健係長 大久保 美恵

〈記録:国保年金課 副主査 今井 恵司〉

4 欠席者

(委員)金子 敏和、杉戸 一寿

5 議題 報告(1)令和3年度国保事業費納付金の算定状況について  
報告(2)その他

6 その他 その他(事務連絡等)

7 会議資料 ※(2)のみ別添

報告内容に関する資料

(1)令和3年度国保事業費納付金の算定状況について

(2)国民健康保険における新型コロナウイルス感染症の影響

## 開 会

- ・小川会長より会議が開会され、
  - 本日の出席委員が定足数に達しているため会議が成立すること
  - 本日の運営協議会は原則公開だが、審議内容により公開・非公開の判断が必要になった際は、改めて審議すること
  - 報告(1)は、千葉県の非公表の数字を使用しているため、非公開とすること
  - 傍聴希望者については、定員に達するまでは入場を許可することが確認された。

## 会議録の作成等

- ・会議録については要点筆記とし、ホームページ及び情報公開コーナーで公開する。

## 報告事項

- ・報告(1)令和2年度国民健康保険特別会計予算の見通しについて  
—非公開—

### ・報告(2)その他

会長の指示により、永田課長(市)が報告(2)について、資料に基づき説明した。  
内容は次のとおり。

- 国民健康保険における新型コロナウイルス感染症の影響についてご説明させていただく。
- 医療費の7割分等を国保が負担する療養給付費は、令和2年4月・5月診療分の1人あたりで、資料のとおり大幅に減少した。受診控えによるものと考えられる。その後、6月～8月診療分では前年度の水準に近づき、9月診療分で増加に転じた。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による、保険料の減免は、11月末時点で298件、3千559万2千800円である。減免は令和2年度分と令和元年度分の一部を対象としており、令和2年度分のみでは、3千25万9千700円となり、保険料調定額の約1%に相当する規模となっている。全国の状況としては、8月15日時点で、あわせて約21万9千件、271億1千万円となっている。
- 傷病手当金については、11月末時点で支給実績はない。全国の状況としては、8月15日時点で、566件、約5千200万円となっている。
- 保険料の減免及び傷病手当金に係る費用は、全額が、国の財政支援で補てんされる。

▽以上の説明に対し、質疑及び意見はなかった。

## 閉 会

小川会長より閉会が宣言された。